

# 平成30年度事業報告について

平成30年度は、「観光による交流人口の拡大で地域振興と経済の活性化を図る！」を重点テーマに掲げた4年間にわたる中期計画の目標年度であった。その間、滋賀県「観光交流」振興指針の中核的組織として観光・物産振興に取り組み、平成30年3月には日本版DMO（地域連携DMO）の認定を受け、中期計画に掲げる3つの目標達成を目指すため、観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら戦略を策定し、事業を展開した。

特に中期計画で目標とした観光入込客数（速報値）は過去最高を記録した前年より0.3%増加し、延べ約5,265万人となり、目標を大きく上回った。また外国人延観光入込客数（速報値）においても、40万人の目標を大きく上回った。同じく目標としたブランド力向上（ブランド総合研究所：地域ブランド調査）においては、滋賀県のブランド力は47都道府県中、認知度20位と上昇傾向となった。しかしながら、魅力度は38位（前年の28位より下降）と下位に位置している。

平成30年度までの4年間にわたる中期計画の総括をするとともに、成果と課題を認識・共有し、滋賀県の新たな「観光交流」振興指針『健康しが』ツーリズムビジョン2022～観光を懸け橋に、つなぐ滋賀、つづく滋賀～」を踏まえ、平成31年度から4年間にわたる新しい中期計画と目標値を策定した。

**中期計画目標1「観光地「滋賀・びわ湖（BIWAKO）」の認知度向上**については、「歴」「食」「遊」「癒」「観」「買」「美」といった7つの滋賀の魅力を虹色で表現する観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」の情報を中心に、様々な媒体による国内外への観光情報の発信で、滋賀県の観光地としての認知度を向上を図った。特に近年の観光・旅行で重要な要素を占める個人旅行やSNSの利用者をターゲットとして、インターネットやインフルエンサーを活用した新たな広報・PRに取り組み、観光誘客を強化した。

また、市町、観光協会、地域観光振興協議会等とも連携し、旅行会社に対して商品化提案のための商談会や、滋賀での現地研修会を実施した。首都圏における大規模観光展に出展するとともに、観光キャンペーンの周知・PRを図るため、各種イベントを実施した。

物産振興事業では、県の情報発信拠点「ここ滋賀」と連携し、首都圏における情報発信に努めるとともに、地方百貨店での物産展やイベントと連動させた催事など、今年度は新たに11催事を追加開催した。また部会員のおすすめメニューや商品を紹介する「旬のイチオシ」を稼働させ、更にテーマ性のある商品群を期間限定で掲載する「ピックアップ」を新設するなど、ウェブコンテンツを充実させ、観光と物産が一体となった魅力発信に努めた。

**中期計画目標2「「滋賀ならではの」の素材や強みを生かした特色あるツーリズムの展開**について、国内観光誘致事業では、大型観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」を平成30年7月15日（日）から12月24日（月・祝）にかけて開催し、「滋賀ならではの」の素材や強味を活かした特色あるツーリズムを展開し、各地域や事業者と連携して地域観光プログラムや周遊観光の促進に取り組んだ。「ビワイチ」「地酒」「びわ湖灯り絵巻」など

の魅力ある観光素材の発信と共に、新たな観光素材の開発、旅行会社向け商談会や現地研修会の開催を通じて、積極的な誘客に取り組んだ。

国際観光推進事業では、ターゲットとする国・地域を意識しながら、多様なツールを活用した情報発信の強化や、急速に進む FIT 化への対応を図り、一層の誘客と県内での周遊促進に取り組んできた。重点市場である東南アジア市場に加え、平成 29 年度より取り組みを始めた欧州市場（特にフランス）に対しては、更なる認知度向上を図るため、近隣県との連携しながら、旅行博への出展や海外旅行会社へのセールスコールなど、情報発信やプロモーションを強化した。商談会やセールスコールまた海外旅行会社の本県視察を受け入れる際には、土産物として地場産品を購入し、滋賀県の物産や伝統工芸品の魅力 PR に努めた。

教育旅行誘致事業では、誘致キャラバンを首都圏、九州・中四国方面、東海地区に向けて計 3 回実施した。特に首都圏キャラバンの際に、旅行会社の訪問だけでなく、一部地域で直接学校訪問を行い、県内の PR などの誘致促進を図るとともに、教育旅行の現状・最近の動向など情報収集も行った。また米原駅利用による県内宿泊・周遊を行う教育旅行の誘致を図るほか、旅行会社向けに教育旅行担当者の現地研修会の拡充を図った。

コンベンションなどの MICE 誘致事業では、「地方都市コンベンション協議会」に参画し、合同セールスや合同セミナーを実施し、首都圏におけるコンベンション情報の収集や PR 活動を行った。また大手旅行会社や運営事業者の MICE 担当者を滋賀県に招聘し、会議会場や琵琶湖をはじめとする自然環境や寺社仏閣の文化財等を視察する現地研修会を実施し、滋賀県ならではの MICE を提案し、PR を行った。ビューローとしての支援内容を記載した資料を作成、セミナーやセールスで配布し、誘致の促進を図った。

**中期計画目標 3 「来訪者、居住者双方がともに満足できる「観光交流」推進の体制づくり**」では、地域において市町、観光関連団体、観光事業者、ボランティア、住民などの多様な主体が参加・連携し、地域活性化に向けた観光まちづくりを行う仕組みづくりの支援を実施した。統計情報等の収集・活用の強化により、観光のマーケティング分析を充実させ、事業の実施に役立てるとともに、観光素材のブラッシュアップや着地型観光プログラム造成への支援を進めた。

**法人の基盤整備**については、平成 30 年 3 月に県域全体を対象とする日本版 DM0（地域連携 DM0）の認定を受けたことを契機に、各市町、観光協会、広域観光振興協議会との連携を一層強化し、県と役割分担と連携を図りつつ、多様な人材が持つ専門知識、ノウハウ、ネットワークを活かしながら、事業を推進した。

事務局と会員、更に会員相互のコミュニケーションの充実を図るため、県内 3 地域において地域懇談会を開催した。また会員の皆様に事業展開を知っていただくため、年間で 16 回の「会員通信メール」を配信した。

## ○諸会議の開催

### 1 定時総会

日 時	平成 30 年 6 月 7 日（木） 13 時 30 分～15 時 30 分
場 所	びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海」
表 彰	平成 30 年度 観光物産振興功労者の知事表彰 平成 30 年度 観光物産事業功労者等の会長表彰
議 事	第 1 号議案 平成 29 年度計算書類承認について 第 2 号議案 理事の選任について 第 3 号議案 監事の選任について 第 4 号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー定款の一部を 改正する定款（案）について 第 5 号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー役員の報酬等 に関する規程の一部を改正する規程（案）について
報 告	・平成 29 年度事業報告について ・平成 30 年度事業計画、収支予算ならびに資金調達および設備投資の見 込みについて ・平成 28 年度正味財産増減計算書内訳表の修正について

### 2 理事会

#### (1) 第 1 回理事会

日 時	平成 30 年 5 月 21 日（月） 13 時 00 分～15 時 00 分
場 所	コラボしが 21 6 階「労働福祉セミナー室」
議 事	第 1 号議案 会員の入会承認について 第 2 号議案 平成 29 年度事業報告および計算書類の承認について 第 3 号議案 企画委員会委員および広報情報委員会委員の選任について 第 4 号議案 平成 30 年度観光物産事業功労者等の選考について 第 5 号議案 平成 30 年度定時総会について
報 告	・日本版DMOの登録について ・会員の退会について

#### (2) 第 2 回理事会

日 時	平成 30 年 6 月 7 日（木） 15 時 35 分～15 時 50 分
場 所	びわ湖大津プリンスホテル「叡山董 2」
議 事	第 1 号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー専務理事の選定 について 第 2 号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー専務理事の報酬 等の額について 第 3 号議案 会員の入会承認について

#### (3) 第 3 回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日  
平成 30 年 9 月 3 日（水）

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 会員の入会承認について

#### (4) 第4回理事会

日時 平成30年11月1日(木) 15時30分～17時20分  
場所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」  
議事 第1号議案 会員の入会承認について  
第2号議案 (仮称)滋賀県誘客促進経済センターの設置について  
報告 ・平成30年度執行状況報告について  
・びわこビジターズビューロー次期中期計画(骨子)について  
・平成31年度観光キャンペーンの事業展開について  
・会員の退会について  
・旅行業の登録について  
・自由民主党滋賀県議会議員団および公明党滋賀県本部に対する要望について

#### (5) 第5回理事会

日時 平成31年3月13日(水) 15時00分～16時30分  
場所 大津市勤労福祉センター 4階 「研修室」  
議事 第1号議案 会員の入会承認について  
第2号議案 次期中期計画(案)について  
第3号議案 2019年度事業計画(案)、収支予算(案)ならびに資金調達および設備投資の見込みについて  
第4号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー組織規程を改正する規程(案)について  
第5号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー海外事務所運営規程(案)について  
報告 ・委員会の統合について  
・会員の退会について

### 3 委員会

#### (1) 企画委員会・広報情報委員会の合同開催

##### ① 第1回

日時 平成30年10月24日(水) 13時30分～15時00分  
場所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」  
議事 ・ビューロー中期計画について  
・平成31年度観光キャンペーン事業展開(案)  
・平成31年度予算編成に対する要望

##### ② 第2回

日時 平成31年1月24日(木) 13時30分～15時00分  
場所 コラボしが21 6階「労働福祉セミナー室」  
議事 ・次期中期計画の策定スケジュールについて  
・次期中期計画(素案)について

### ③ 第3回

- 日時 平成31年3月5日(火) 15時00分～17時00分  
場所 コラボしが21 3階「中会議室1」  
議事 ・次期中期計画(案)について  
・2019年度事業計画(案)および収支予算(案)について

## ○事業執行状況

### I 観光地「滋賀・びわ湖(BIWAKO)」の認知度向上

#### 1 観光情報の発信

##### (1) 観光物産情報ウェブサイトの管理運用

観光情報を効率的、効果的に発信するため、県内観光物産関連情報を集約して情報の一元化を行うとともに、滋賀県を目的とした観光需要を喚起するために、フェイスブックなどのSNSを活用した観光物産情報の発信に努めた。

- ① 観光物産情報データベースの運営
- ② 各種データベースの更新
- ③ ウェブサイトの閲覧状況：

セッション数	3,995,600件(3月末現在)
ユーザ数	2,620,126件(3月末現在)
ページビュー数	9,378,674件(3月末現在)
FBいいね数	4,342件(3月末現在)

##### (2) 観光案内・観光相談業務

観光・物産の問い合わせ等に対応するため、電話およびメールによる観光案内・観光相談業務を実施した。

- ① 電話による問い合わせ 2,007件(3月末現在)
- ② メールによる問い合わせ 362件(3月末現在)
- ③ ビューロー事務所への来訪 19件(3月末現在)
- ④ 観光パンフレット等送付依頼件数 462件(3月末現在)

##### (3) ビワイチ観光ウォーキング認定事業

琵琶湖を歩いて一周した人を「ビワイチ観光ウォーカー」として認定した。

認定件数： 161名(3月末現在) 累計1,828名 ※3月末にて事業終了

- ① コース上のスタンプポイントの現地確認
- ② 各箇所スタンプメンテナンスを随時実施

##### (4) 観光展・出展事業

日本観光振興協会主催 関西観光展 in 名古屋駅

開催日：平成30年11月16日(金)～17日(土) 会場：JR名古屋駅

日本観光振興協会主催 関西観光展 in 横浜

開催日：平成31年2月1日(金)～3日(日) 会場：横浜新都市プラザ

旅まつり名古屋

開催日：平成 31 年 3 月 16 日（土）～17 日（日） 会場：久屋大通公園

## 2 広報・プロモーションの実施

### (1) びわこキャンペーン事業

#### ① 観光情報誌「滋賀たび」の発行

年 4 回発刊し、J R 西日本の各駅置き 9 万部、県内 3 万部、他 3 万部を発行配信。県内の各市町と連携し観光情報を集約するとともに、また滋賀県観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」の情報も掲載した総合パンフレットとして J R 西日本エリアを中心に情報発信を行った。

ア 夏号 京阪電鉄 石山坂本線特集 など

イ 秋号 J R 草津線特集 など

ウ 冬号 J R 東海道本線（北部）特集

エ 春号 J R 湖西線（南部）特集



#### ② 観光情報の発信

J R 西日本との連携による「びわこキャンペーン推進協議会」により、滋賀県観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」の情報を中心に、観光情報の発信を行った。

ア 市町・観光協会の協力による広報キャンペーン

##### (ア) 金沢観光展

開催日：平成 30 年 10 月 12 日（金）～10 月 14 日（日）

場 所：香林坊アトリオ イベントスペース

（石川県金沢市 香林坊 1-1-1）

主 催：びわこキャンペーン推進協議会

参加市町：大津市、米原市、彦根市、多賀町、  
愛荘町、豊郷町、甲良町、  
草津市、守山市、栗東市、野洲市

内 容：ブース P R、ステージ P R、パンフレット配布



##### (イ) フラワーアートミュージアム

開催日：平成 30 年 10 月 14 日（日）

場 所：J R 大阪駅 アトリウム広場

内 容：ステージ P R、パンフレット配布



- (ウ) 関西へ行こう観光展  
 開催日：平成30年12月8日（土）～9日（日）  
 場 所：イオンモール福岡  
 参加市町：大津市、長浜市、米原市  
 内 容：ブースPR、ステージPR、  
 パンフレット配布



- (エ) 倉敷観光展  
 開催日：平成31年3月24日（日）～25日（月）  
 場 所：イオンモール倉敷  
 参加市町：大津市、米原市、長浜市、彦根市、  
 多賀町、愛荘町、豊郷町、甲良町、  
 東近江市、近江八幡市、日野町、  
 竜王町



内 容：ブースPR、ステージPR、パンフレット配布

イ 車内吊りポスターの掲出

「びわ湖灯り絵巻～虹色イルミネーション～」

平成30年12月12日（水）～平成30年12月20日（木）

「びわ湖ひな人形めぐり」

平成31年2月8日（金）～2月15日（金）

ウ 駅からのまち歩きの支援

県内7市2町で実施した12コースの「JRふれあいハイキング」に対して補助を行い、駅からの周遊観光および地元産品を周知した。

**(2) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等**

次年度に「戦国ワンダーランドキャンペーン」を実施することや今年度、滋賀県観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」を12月24日まで実施中である事をPRした。部会員や市町・観光協会等と連携し、旅行会社に対し、商品化提案のための商談会や、滋賀での現地研修会を実施した。

**① 旅行会社商品企画仕入造成および営業担当者**

**意見交換会ならびに現地研修会**

期 日：平成30年10月4日（木）～5日（金）  
 2日間

会 場：琵琶湖汽船（船上）及び今津サンブリッジホテル

参加者：商 談 会 旅行会社 30名（25部署）  
 部会員・市町協会 38名  
 現地研修会 旅行会社 22名  
 研 修 先 高島市



（箱館山びわ湖の見える丘、メタセコイア並木など）



② 中京地区旅行会社商品企画担当者商談会

期 日：平成 31 年 1 月 16 日（水）

会 場：ANAクラウンプラザホテルグラン  
コート名古屋

参加者：商 談 会 旅行会社 14 名（9 社）  
部会員・市町協会 28 名  
交 流 会 旅行会社 12 名



③ 関西地区旅行会社商品企画造成担当者商談会

期 日：平成 31 年 2 月 12 日（火）

会 場：TOTOテクニカルセンター大阪

参加者：商 談 会 旅行会社 31 名（14 社）  
部会員・市町協会 40 名



④ 九州地区旅行会社商品企画造成担当者商談会

期 日：平成 31 年 2 月 27 日（水）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡

参加者：商 談 会 旅行会社 20 名（10 社）  
部会員・市町協会 13 名  
交 流 会 旅行会社 19 名



⑤ 首都圏旅行会社商品企画造成担当者商談会

期 日：平成 31 年 3 月 6 日（水）

会 場：ロイヤルパークホテル

参加者：商 談 会 旅行会社 16 名（12 社）  
部会員・市町協会 26 名



（3）東海地区観光物産情報発信事業

① 中京地区旅行会社商品企画担当者商談会（再掲）

期 日：平成 31 年 1 月 16 日（水）

会 場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

参加者：商 談 会 旅行会社 14 名（9 社）  
部会員・市町協会 28 名  
交 流 会 旅行会社 12 名

② おいで～な滋賀観光物産展

開催日：平成 30 年 11 月 4 日（日）

会 場：JR 金山駅

参加市町（観光協会）：湖南地域市町・東近江地域市町・彦根市・  
びわこ大津観光協会・長浜観光協会

（4）日本観光振興協会共同事業

・ 観光パンフレット等配布

ア 中京地区



期 日：平成 30 年 11 月 16 日（金）～17 日（土）

場 所：JR 名古屋駅

日本観光振興協会主催 「観光関西観光展 in 名古屋駅」にて

イ 首都圏

期 日：平成 31 年 2 月 1 日（金）～3 日（日）

場 所：横浜新都市プラザ

日本観光振興協会主催 「関西観光展 in 横浜」にて

### （5）高速道路を活用した情報発信（NEXCO 西日本連携事業）

お国じまんカードラリー実施に伴いカード配布箇所を設置し、地域活性化と広域観光を促進した。

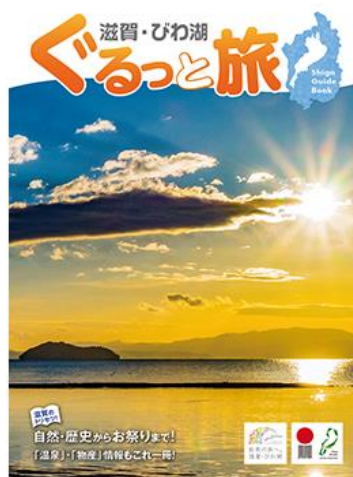
実施期間：平成 30 年 4 月～平成 31 年 2 月

設置箇所：琵琶湖汽船、湖北みずとりステーション、草津市立水生植物公園みずの森、安土城考古博物館、信楽伝統産業会館、湖東三山館あいしょう、藤樹の里 あどがわ 計 7 か所

### （6）観光地図・ガイドブック作成

本県全域の観光施設、観光地、物産品等の情報を記載した観光地図『滋賀県観光マップ水の国滋賀』、観光ガイドブック『滋賀・びわ湖ぐるっと旅』および子ども向け観光パンフレット『わくわくどきどきしが探検』を作成し、配布した。

- |                                  |                                |                                 |
|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| ①『滋賀県観光マップ<br>水の国滋賀』<br>90,000 部 | ②『滋賀・びわ湖<br>ぐるっと旅』<br>60,000 部 | ③『わくわくどきどき<br>しが探検』<br>10,000 部 |
|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|



### （7）首都圏における観光情報の発信（首都圏観光営業推進事業）

近畿 6 府県観光情報交換会へ参加し、参加市町と共に旅行会社およびプレス各社へのプレゼンテーション・商談会を行った。

開催日： ①平成 30 年 6 月 6 日（水）、②平成 30 年 10 月 3 日（水）、  
③平成 31 年 2 月 6 日（水）

参加市町：①北びわこふるさと観光公社、びわ湖大津観光協会

②北びわこふるさと観光公社、びわ湖大津観光協会、長浜観光協会、東近江観光振興協議会

③北びわこふるさと観光公社、びわ湖大津観光協会、湖南市観光協会  
参加旅行会社・プレス：①56名 ②48名 ③45名

### 3 物産を通じた情報の発信

#### (1) 郷土物産展開事業及び物産宣伝紹介事業

滋賀県で生産されている数多くの優れた特産物を紹介し、新たに販路開拓を行うため、従来の西武大津店、近鉄草津店や平和堂での物産展に加え、埼玉や仙台の百貨店での物産展や消防大会やゴルフトーナメント、クロスカントリーなどのイベントに連動させた催事等、今年度新たに11の催事に取り組み、全体では26の催事を行った。

#### ① 物産展等の開催 \* (新)は新催事

名 称	開 催 場 所	開催期間	参加数	販売実績 (円)
近江うまいもんええもん市	平和堂A P 草津店	H30. 3. 21～3. 26	18	4, 397, 553
近鉄草津店食品売場催事(6回)	近鉄草津店1階	H30年度6回実施	8	3, 691, 345
第3回近江湖国のええもんうまいものフェア	近鉄草津店4階	H30. 5. 9～5. 15	35	14, 615, 000
(新)観光キャンペーンオブニング	J R 米原駅	H30. 7. 15～7. 16	1	90, 220
センチュリー21ゴルフナメント	瀬田ゴルフクラブ	H30. 7. 20～22	3	1, 226, 020
鴨川納涼2018	京都鴨川西河川敷	H30. 8. 4～8. 5	1	273, 200
(新)琵琶湖大花火大会ブース出展	有料観覧席内	H30. 8. 7	4	751, 750
第37回江州音頭フェスティバル	京都勸業館	H30. 8. 9	6	851, 700
(新)ギフト商品大処分セール	あべのハルカス	H30. 8. 15～8. 21	2	861, 039
第14回滋賀のええもんうまいもん祭り	西武大津店	H30. 10. 3～10. 9	51	19, 005, 668
近江うまいもんええもん市	ビバシティ彦根	H30. 10. 12～15	18	3, 862, 987
(新)矢尾百貨店創業270周年祭	埼玉県矢尾百貨店	H30. 10. 25～29	4	1, 106, 444
(新)TOTO ジャパンクラシック	瀬田ゴルフクラブ	H30. 11. 2～4	3	183, 400
おいでーな滋賀 in 名古屋	金山総合駅連絡口	H30. 11. 4	5	207, 840
近江味紀行	高島屋日本橋店	H30. 11. 7～13	9	9, 884, 380
(新)全国女性消防団活性化大会	滋賀県立体育館	H30. 11. 9	7	2, 974, 000
(新)あべのハルカス日本酒フェア	あべのハルカス	H30. 11. 14～20	1	496, 647
(新)全国英語連盟滋賀大会	びわ湖ホール	H30. 11. 16	2	290, 000
(新)博多観光キャンペーン	イオンモール博多	H30. 12. 8～9	1	45, 790
(新)全国うまいものフェア	仙台藤崎百貨店	H31. 2. 17～27	1	1, 955, 977

(新)BIWAKO クロカン	希望が丘文化公園	H31. 2. 17	9	497, 400
合計	26 事業		189	68, 554, 820

平成 30 年度実績 68, 554, 820 円 (前年比 52. 35% 前年差△62, 410, 549 円)

※例年 3 月に実施している「大近江展」は、4 月実施となったため、上記実績には含まず。



「江州音頭フェスティバル」京都勧業館



「矢尾百貨店操業 270 周年祭」埼玉県矢尾百貨店

## ② バイヤーを意識した物産展示会への出展

第 53 回スーパーマーケットトレードショーに  
昨年度に引き続き出展した。

開催日：平成 31 年 2 月 13 日(水)～15 日(金)

会 場：千葉幕張メッセ

出展者数：5 会員

来場者数：88, 412 人



## ③ 物産振興奨励事業

会員である市町に対して実施される物産振興を目的とする行事または催事にかかる経費に助成し、地域の物産振興を奨励した。

事業名	実施年月日	主催者名	補助金(円)
「びわ湖環境ビジネスメッセ」 物産展	H30. 10. 17 ~ 10. 19	(公社)彦根観光協会 会長 一圓 泰成	20, 000
金山キャンペーン	H30. 11. 4	(公社)びわ湖大津観光協会 会長 中野 道夫	20, 000
左義長まつり物産展示即売会	H31. 3. 16 ~ 10. 17	(一社)近江八幡観光物産協会 会長 森嶋 篤雄	20, 000
たかしま・まるごと百貨店 スプリングフェア 2019	H31. 3. 23 ~ 3. 24	(公社)びわ湖高島観光協会 会長 前川 為夫	20, 000

## (2) 首都圏観光物産情報発信事業

### ① 滋賀の物産を紹介するウェブコンテンツの見直しと充実

ア 滋賀・びわ湖 旬のイチオシ

物産振興部会員のおすすめメニューや商品を紹介する

「滋賀・びわ湖 旬のイチオシ」ウェブコンテンツを稼働した。

80 会員掲載済み

個別に 20 会員進行中(平成 31 年 3 月末時点)

イ 旬のイチオシサイトに「ピックアップ」を追加

物産会員が常設で紹介する「旬のイチオシ」に加え、  
テーマ性のある商品群を期間限定で掲載する「ピックアップ」  
を追加した。

## ② ここ滋賀における物産振興

ア ここ滋賀商談会・運営会議への参加

ここ滋賀に対しては、ビジターズビューローが協力団  
体として、昨年度 2 回行われた「ここ滋賀商品会議」  
へ参加の上、運営改善に対する意見を述べた。

また「コラボしが 21」で実施されたここ滋賀の商談会  
や説明会に対し、振興部が積極的に協力した。

イ ちゃばらクロージングイベント

県が秋葉原のちゃばらで展開していた滋賀県コーナーを  
6 月末をもって閉店したことに伴い、6 月 23 日(土)・  
24 日(日)の 2 日間で県とクロージングイベントを行った。

## (3) 観光土産品審査等事業

### ① 観光土産品事業特別講演会

効果的な観光土産品商品作りに向け、外部講師に  
よる講演会を開催した。

期 日：平成 30 年 9 月 6 日(木)

会 場：コラボしが 21 6 階会議室

講 師：北村 森氏(株式会社ものづくり 代表取締役社長)

講演内容：地方発ヒット商品本当の作り方「そのやり方は間違っている！」

参加者：36 名

### ② 第 53 回全国観光土産品公正取引協議会広島大会への参加

期 日：平成 30 年 10 月 11 日(木)

場 所：ANA クラウンプラザホテル

### ③ 平成 30 年度滋賀県観光土産品公正表示等認定審議会の実施

主 催：滋賀県観光土産品公正取引協議会

審 査 日：平成 30 年 11 月 19 日(月)～20 日(火)

審査会場：大津市勤労福祉会館

参加企業数：7 社 20 品目

審査結果：7 社 20 品目(すべて適正と認定された)

推奨期間：2019 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

### ④ 第 59 回全国推奨観光土産品審査会への参加

主 催：日本商工会議所・全国観光土産品連盟

審 査 日：平成 30 年 11 月 28 日(木)



「ちゃばらクロージング」



審査会場：TKP ガーデンシティ御茶ノ水

参加企業数：11 社 17 品目（すべて推奨品として認定された。）

推奨期間：2019 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

#### （４）オリジナル商品の開発商品の販売促進

平成 29 年下期にビューロー会員のコラボレーションによるオリジナル企画商品を 28 品目開発し、平成 29 年 12 月 13 日（水）に開発先（ビューロー会員）と県内の販売先 7 者とのマッチング商談会を開催（196 商談実施）した。

平成 30 年 10 月に販売先に取扱状況を調査

196 商談中 取扱い済 46 件 今後取扱い予定 19 件

販売先に引き続き取扱いの継続及び新規取り扱いを依頼

物産WEBコンテンツの「旬のイチオシサイト」の「ピックアップ」（新設）にて上記のオリジナル開発商品を一部掲載した。

## II 「滋賀ならではの」の素材や強みを生かした特色あるツーリズムの展開

### 1 国内誘客の推進

#### （１）観光キャンペーン推進事業

##### ① 観光キャンペーン広報・PR・プロモーション事業

ア 公式媒体による観光キャンペーン広報・PR事業

(ア) キャンペーン専用ウェブサイトの構築による情報発信

5 月 31 日 公式ウェブサイトの開設～

(イ) PRポスター等の制作・掲出

7 月 2 日 PRポスター（夏）

10 月 1 日 PRポスター（秋）



7月10日 JR 掲出用 PR ポスター



(ウ) 季刊パンフレットの制作・配布 (夏号)

6月20日 「滋賀たび」 挟み込み版作成 15万部

6月29日 抜き刷り版作成 2万部

配架場所 市町・観光協会、観光案内所、道の駅、宿泊施設、観光施設等、JR西日本の主な駅、ここ滋賀、SA など

表紙	キャンペーンの夏の関心を得るデザイン
P02~03	キャンペーン概要/オープニングイベントなど
P04~14	テーマ別の夏季プログラム等の紹介
P15	各観光パスポート等の紹介
裏表紙	ピワイチ/パノラマウォーク (抜刷: ドライブパス・リアル宝探し・恋人の聖地 など)



(エ) キャンペーン季刊パンフレットの制作・配布 (秋号)

9月20日 「滋賀たび」 挟み込み版作成 15万部

9月28日 抜き刷り版作成 2万部

配架場所 市町・観光協会、観光案内所、道の駅、宿泊施設、観光施設等、JR西日本の主な駅、ここ滋賀、SA など



表紙	キャンペーン 秋の魅力(紅葉)を伝えるデザイン
P02	キャンペーン概要/特別企画(びわ湖のめぐみ)など
P03~14	テーマ別の秋季プログラム等の紹介
P15 裏表紙	虹色パスポート / フォトコンテスト 各観光パスポート等の紹介 ※抜刷: ドライブパス・ツアーパス・恋人の聖地など





- イ 民間の媒体・発信力を活用した観光キャンペーン情報発信事業
- (ア) 情報誌などの媒体活用やウェブ・DSP 広告による情報発信  
 6月～ ことりつぶ、旅行読売、旅の手帖、メトロガイド、Kelly、Savvy  
 おでかけ moa、リビング滋賀、トラベルニュースなどに広告掲出  
 10月～ ウェブ広告の掲出開始
- (イ) インフルエンサーを活用した情報発信  
 10月～ 著名インスタグラマー等による記事掲載
- ウ 交通メディアを利用した観光キャンペーン情報発信事業  
 鉄道系メディア（JR・県内私鉄等）や高速道路メディアを活用した情報発信  
 6月～ 高速道路サービスエリア（15カ所）でのパンフレット掲出  
 （うち、4カ所は7月～）  
 7月16日～ 近江鉄道ラッピング電車「虹たび号」の運行開始  
 7月～ 首都圏、東海圏、関西圏の JR 主要駅にサイネージ広告掲出  
 7月～ 山陽・九州新幹線車内にポスター広告  
 8月 東海道・山陽新幹線グリーン車車内誌『ひととき』に特集記事掲載  
 10月～ 首都圏・東海圏の JR 主要駅にサイネージ広告掲出  
 10月～ 京阪電気鉄道全線主要駅パンフレット掲出開始  
 10月27日 御在所サービスエリア（下り）でのサンプリングイベント  
 11月～ 京阪車両に車内吊り広告掲出
- エ パブリシティの展開による情報発信事業
- (ア) 第1回プレスツアー  
 実施日： 平成30年7月5日（木）～6日（金）  
 訪問先： 米原市、彦根市、愛荘町、近江八幡市  
 招聘メディア数：6社
- (イ) 第2回プレスツアー  
 実施日： 平成30年10月25日（木） 招聘メディア数：6社  
 訪問先： 大津市、高島市  
 招聘メディア数：6社
- (ウ) パブリシティ専門会社を通じたメディア等への情報発信  
 発信回数：合計9回（平成30年5月～平成31年3月）
- オ 観光展等出展事業
- (ア) ここ滋賀観光キャンペーン PR イベント  
 開催日： 平成30年5月5日（土）～6日（日）  
 来館者数：6,155人



<関連イベント>

- ・滋賀県観光 PR 平成 30 年 4 月 16 日（月）～20 日（金）
- ・Biwako Activity in Tokyo「夏到来！びわイチで楽しもう」  
平成 30 年 7 月 21 日（土）
- ・ここ滋賀 1st. ANIVERSARY ～大感謝祭～  
平成 30 年 11 月 3 日（土・祝）

(イ) アウトドアフェス&観光 PR 展

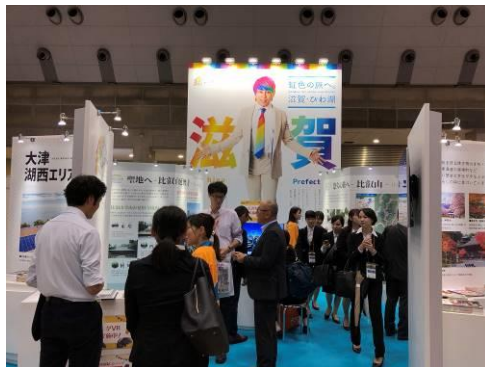
開催日： 平成 30 年 5 月 18 日（金）～20 日（日）  
場 所： 神戸・さんちか夢広場  
来場者数：150,000～200,000 人

(ウ) 旅行会社と連携したキャンペーン PR イベント

開催日： 平成 30 年 6 月 23 日（土）～24 日（日）  
場 所： JR 東海ツアーズ新大阪店

(エ) ツーリズム EXPO ジャパンへの出展

開催日： 平成 30 年 9 月 20 日（木）～23 日（日）  
場 所： 東京ビックサイト  
参加市町：湖南市、甲賀市、愛荘町、長浜市、米原市  
ブース企画：滋賀県観光パネル展示、しが VR 体験など  
来場者数：207,352 人



カ 旅行商品化提携事業

旅行会社が行う滋賀県を目的とする旅行商品造成を促進するため、12 社（35 媒体）に対して、計 4,500 千円の交付を決定した。

キ OTA 等と連携した観光キャンペーン情報発信事業

各サイトでキャンペーン特別宿泊プランの造成促進、宿泊割引クーポンの作成、メールマガジンやバナーでの告知を実施した。

るるぶトラベル（掲載期間：平成 30 年 6 月 21 日～12 月 31 日）

楽天トラベル（掲載期間：平成 30 年 7 月 9 日～8 月 5 日）

じゃらん net（掲載期間：平成 30 年 8 月 9 日～10 月 15 日）

ク 滋賀・びわ湖 虹色フォトコンテスト

観光キャンペーンをはじめ、びわ湖や周辺地域の写真投稿を募集した。様々な写真投稿を促すことで、周遊観光の促進を図った。

期 間：春 平成 30 年 4 月 9 日（月）～6 月 3 日（日）  
夏 平成 30 年 7 月 9 日（月）～9 月 2 日（日）

## ② 観光キャンペーン実施運営事業

### ア キャンペーンイベント・特別企画の展開

#### (ア) キャンペーンの幕開けを PR するオープニングイベントの開催

開催日： 平成 30 年 7 月 15 日（日）～16 日（月・祝）

会 場： JR 米原駅東口広場

内 容： トークステージ、虹たび号出発式、  
観光 PR など

ブース出展： 47 団体

来場者数： 9,000 人



#### (イ) キャンペーンへの関心を高める特別企画の展開

##### a キャンペーンラッピング電車ミニ「虹たび号」の運行 (イナズマロックフェス 2018 連携)

開催日： 平成 30 年 9 月 22 日（土）～24 日（月）

乗車数： 1,871 名

##### b 第 1 回クルーズで家族の遠足

開催日： 平成 30 年 11 月 11 日（日）

発着場所： オーミマリン彦根港（～三島めぐり）

参加者： 60 名

##### c 第 2 回「虹たび号」で大人の遠足

開催日： 平成 30 年 12 月 23 日（日）

発着場所： 近江鉄道彦根駅

参加者： 72 名

### イ 来訪・周遊促進事業の実施

#### (ア) 虹たび Instagram 投稿キャンペーン

(位置情報を利用した SNS 投稿ラリー)

「インスタグラム」に滋賀県 4 エリア（大津・湖西エリア、湖北エリア、湖東・中部エリア、湖南・甲賀エリア）のテーマに沿った写真を投稿するスタンプラリーを実施した。

開催期間：平成 30 年 7 月 15 日(日)～12 月 24 日(月・祝)

インスタグラムフォロワー数：1,126 名（12 月 24 日(月・祝)時点）

総投稿数： 3,021 枚

総投稿者数： 264 名

- (イ) 滋賀・びわ湖 虹色パスポートの配布  
滋賀県内全域で使用できるテーマを「スイーツ」  
「体験」に絞った観光パスポートを作成した。  
開催期間：平成 30 年 7 月 14 日(土)  
～12 月 24 日(月・祝)  
内 容：割引サービスやプレゼントを提供  
無料・8 万部配布・40 施設で掲出  
各施設利用者総数： 3,202 名



- (ウ) カメラメーカー等とタイアップしたフォトコンテストの実施
- a パナソニック株式会社と連携し、同社写真コミュニティ「LUMIX CLUB PicMate」のフォトコンテストをプラットフォームとしたフォトコンテストを実施した。投稿部門は観光キャンペーンに合わせ 7 部門（赤、橙、黄、緑、青、藍、紫）を設けた。  
応募期間：平成 30 年 7 月 18 日（水）  
～11 月 12 日（月）午前 10 時まで
  - b 撮影会の開催（講師による写真講座や撮影した写真の講評を受けられる撮影会）  
期 日： 平成 30 年 10 月 13 日（土）10 時～16 時  
場 所： コラボしが 21 3 階 会議室 / 参加者：19 名
  - c 展示会の開催  
期 間： 平成 30 年 12 月 14 日（金）～平成 31 年 1 月 7 日（月）  
場 所： グランフロント大阪パナソニックセンター
- (エ) キャンペーン期間中、特別に周遊できる周遊ツアーや周遊バスの造成  
特別企画周遊バスとして、定期観光バスならびに観光バスツアーを実施した。
- a 近江鉄道（定期観光バス）  
「近江牛しゃぶしゃぶで舌つづみ！絶景クルージングと近江の旅」  
実施期間：平成 30 年 10 月 2 日（火）～10 月 16 日（火）15 日間限定
  - b 江若交通（観光バスツアー）  
「湖国周遊旅ツアー」  
実施日：平成 30 年 10 月 2 日（火）、6 日（土）、7 日（日）、10 日（水）  
11 月 3 日（土・祝）、4 日（日）、10 日（土）の 7 日間
  - c 北びわこふるさと観光公社（観光バスツアー・シャトルバス）  
「戦国の舞台をめぐるバス」  
実施日：平成 30 年 8 月 4 日（土）5 日（日）11 日（土）12 日（日）  
9 月 15 日（土）16 日（日）17 日（月・祝）22 日（土）  
23 日（日・祝）24 日（月・振）  
10 月 6 日（土）7 日（日）8 日（月・祝）の 13 日間

「石田三成祭シャトルバス」

実施日：平成30年11月4日(日)

「紅葉めぐりバス」

実施日：平成30年11月12日(月)～11月16日(金)の5日間

(オ) 観光タクシー促進に向けたガイド資料の作成

県内主要駅を起点として観光タクシーを実施できるガイド資料を作成した。

基点となる駅：JR大津駅、近江八幡駅、彦根駅、長浜駅

内容：観光キャンペーンプログラムによるものならびに基点となる主要駅より半径10km圏内にある観光地やご当地物産・酒蔵・スイーツなど

(カ) 交通事業者等との連携による県内周遊のための「滋賀・びわ湖フリーきっぷ」、「京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス」の継続

a 「滋賀・びわ湖フリーきっぷ」

平成30年度実績：2,711名(108.1%)

b 「京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス」

平成30年度については、3府県(京都・福井・滋賀)と兵庫県がプラスされる4府県ドライブパスも実施し、彦根城玄宮園をはじめ、県内観光施設などの優待特典を提供した誘致県内20施設が協賛した。

ウ 観光キャンペーン受入環境整備事業

(ア) 滋賀県観光キャンペーンコンシェルジュ(観光案内所やサービスエリア、道の駅および宿泊施設等の案内職員)向け説明会の開催

a 大津会場 ※大津・湖西エリア、湖南・甲賀エリアの説明

実施日：平成30年7月3日(火) 9:30～12:00

開催場所：コラボしが21 3階大会議室

参加者：28名

b 彦根会場 ※湖北エリア、湖東・中部エリアの説明

実施日：平成30年7月4日(水) 13:30～15:30

開催場所：滋賀県彦根合同庁舎内3階研修室

参加者：20名

(イ) 観光キャンペーン広域連携事業促進補助金

交付決定：7団体8事業

助成額：3,500,000円

交付先：

a 北びわ湖広域観光協議会

b 北びわこふるさと観光公社

c びわ湖高島観光協会

d 東海道浪漫歩行実行委員会

e 湖東三山観光振興連絡会

f 近江八幡観光物産協会

g びわ湖湖東路観光協議会



## エ 観光キャンペーン運営事業

(ア) 滋賀県大型観光キャンペーン推進協議会の会議開催等の運営支援

総 会 (第2回) : 平成30年4月25日 (水)

コラボしが21 (3階) 大会議室

作業部会 (第4回) : 平成30年7月3日 (火)

コラボしが21 (3階) 中会議室1

(第5回) : 平成30年10月19日 (金)

コラボしが21 (6階) 労働福祉セミナー室

(イ) 観光キャンペーンの企画調整・運営管理

観光キャンペーンの円滑な展開を図るため、県、市町・観光協会、関係事業者等と連携・調整を行うなど、キャンペーンの運営管理等を実施した。

(ウ) PRツール等を活用したキャンペーン啓発

スタンディ (等身大パネル) 40体 (3種類) / のぼり旗 800本

ピンバッチ 470個 / 卓上POP (ミニスタンディ) 100個

虹色ネクタイ 10本 / ボールペン 3,000本

## (2) 魅力的な観光素材の開発

### ① ビワイチ観光推進事業

ア 発信用サイクリングマップの配布

(ア) サイクリングマップをイベント等で活用するために修正し、配布した。

配布部数 : 15,000部

イ サイクリングイベント出展による情報発信

(ア) プレスライド体験会

期 日 : 平成30年4月5日 (木) 10:00~15:30

行 程 : 米原駅構内レンタサイクル拠点 → 長浜城 → 南浜

→ みずどりステーション → 西野水道 → 大音集落

→ 木之本宿場町 → 木ノ本駅

内 容 : 「ビワイチ推進総合ビジョン」掲載ストーリーのモチーフとなった区間を走行し、ビワイチ推進に向けマスコミの目線から意見をいただいた。

初心者でも走りやすいコースを選定し、琵琶湖の桜スポットを自転車で楽しみながら、ゆっくりと巡る行程であったため、桜の季節ならではの写真や映像を撮影し、「ビワイチ」の魅力を発信できた。

参加者 : 4名 (朝日新聞、NHK、京都新聞、読売新聞)





(イ) 「ビワイチ」担当職員研修

期 日：平成 30 年 4 月 8 日（日）～ 9 日（月）

行 程：（1 日目）米原市 → 長浜市 → マキノ地域 → 高島市  
（2 日目）高島市 → 堅田地域 → 守山市 → 米原市

内 容：実際にびわ湖一周を体験しながら、沿線の観光スポットや立ち寄り箇所を確認し、今後のイベント出展等において、担当職員が対外的なプロモーションが出来る知識等を習得した。

参加者：6 名（ビワイチ推進室：3 名、BVB：3 名）

(ウ) ここ滋賀における「ビワイチ」PR イベント

期 日：平成 30 年 4 月 28 日（土）～ 30 日（月・振）

場 所：ここ滋賀

1 階 「ニッポンのじてんしゃ旅 Vol.04 滋賀」の PR 販売  
屋上テラス

ビワイチサイクリングアプリのプレゼンテーション・ダウンロード促進、ビワイチグッズ販売、平和堂の T シャツ・トートバッグ販売

内 容：平成 29 年度のビワイチ推進事業における「広報媒体による情報発信」で作成した「ニッポンのじてんしゃ旅 Vol.04 滋賀」（八重洲出版 3 月 30 日（金）に発売）の PR 販売および、「ビワイチサイクリングアプリ」のプレゼンテーションを行い、首都圏においてビワイチの情報発信を行った。



(エ) 「3湖連携」に伴う霞ヶ浦ミーティングへの参加

期 日：平成 30 年 5 月 18 日（金）～ 19 日（土）

場 所：茨城県土浦市、つくば霞ヶ浦りんりんロード

内 容：琵琶湖、浜名湖、霞ヶ浦の連携を深め、各地域の現地視察および意見交換を行った。

参加者：琵琶湖 11 名 浜名湖 10 名 霞ヶ浦 81 名

(オ) 観光キャンペーンオープニングイベントにおける「ビワイチ」ブース出展

期 日：平成 30 年 7 月 15 日（日）～ 16 日（月・祝）

場 所：米原駅東口広場

内 容：滋賀県観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」オープニングイベントにて、ビワイチの魅力に来場者に PR し、ビワイチによる交流人口の増加を目指した。



(カ) 「ビワイチ」サイクリングフェアプロモーションPR イベント

期 日：平成 30 年 7 月 21 日 (土)

場 所：ここ滋賀

内 容：三日月滋賀県知事やサイクリストである芸人（安田大サーカス・団長安田氏）、サイクリング本の編集者（八重洲出版・迫田氏）をゲストに迎えビワイチのPRを行うとともに、ビワイチサイクリングアプリや関連商品の販売など、首都圏においてビワイチの情報発信を行った。



(キ) 「3湖連携」に伴う浜名湖ミーティングへの参加

内 容：琵琶湖、浜名湖、霞ヶ浦の連携を深め、各地域の現地視察および意見交換を行った。

期 日：平成 30 年 11 月 1 日 (木) ～ 2 日 (金)

場 所：静岡県浜松市、舞阪協働センター

内 容：琵琶湖、浜名湖、霞ヶ浦の連携を深め、各地域の現地視察および意見交換を行った。

参加者：琵琶湖 9 名 浜名湖 63 名 霞ヶ浦 11 名

(ク) CYCLE MODE international 2018 での PR ブース出展

期 日：平成 30 年 11 月 9 日 (金) ～ 11 日 (日)

場 所：幕張メッセ



内 容：日本最大のスポーツ自転車フェス「CYCLE MODE international 2018」に出展しビワイチサイクルツーリズムの主要ターゲット層に情報を提供するだけでなく、プロモーショングッズを作成することによって効果的なPRを行った。



(ケ) びわ湖一周ロングライドでのPRブース出展

期 日：平成 31 年 3 月 9 日（土）～10 日（日）

場 所：滋賀県長浜市

内 容：琵琶湖畔を走るびわ湖一周ロングライドイベントにてPRおよび関連商品を販売した。



(コ) 浜名湖ロングライドでの情報発信

期 日：平成 31 年 3 月 16 日（土）～17 日（日）

場 所：静岡県浜松市浜名湖ガーデンパーク

内 容：「第 16 回浜名湖サイクルツーリング 2019」において、ビワイチサイクリングのPRブースを出展し、ビワイチサイクリングを情報発信するとともに、琵琶湖、浜名湖、霞ヶ浦で結成する「3湖連携」の強化を図った。

(サ) プロモーショングッズ作成

ビワイチのPRを目的に、各種イベント時に配布するプロモーショングッズを作成した。

a ビワイチウェットティッシュ

作成個数：5,000 部

b ビワイチサコッシュ

作成個数：1,000 部

c プロモーションバック

部 数：8,500 枚

#### ウ 海外への発信事業

サイクルツーリズムの情報発信に影響力のあるキーパーソンを招請し、ビワイチの魅力を経験していただくとともに、セールス等を通じて国内外への誘客に繋げた。また、サイクルツーリズムの推進に向けた取り組みとして、欧州サイクリング動向調査を実施し、現地の受入環境整備の状況確認を行うとともに、サイクリング関係者との意見交換やビワイチの魅力についてPRを行った。

##### (7) 英国ブロガー（マイクロインフルエンサー）招請事業

期 日： 平成30年11月25日（日）

行 程： 野洲市から近江八幡市にかけての湖岸沿線スポット（しあわせの丘、藤ヶ崎龍神）、八幡堀周辺、彦根城周辺

内 容： イギリス在住の女性インフルエンサーであるスージー・チャン氏を招請し、琵琶湖周辺のサイクリングを通じて、滋賀の「暮らし」「歴史」を体感いただいた。



##### (4) 株式会社 JTB 招請事業

期 日： 平成31年3月15日（金）

行 程： 琵琶湖大橋、浮御堂、石山寺、琵琶湖博物館、おうみんなち

内 容： ビワイチサイクリングツアーの造成を通して、本県への誘客につなげるため、株式会社 JTB の招請を行った。

##### (7) 奥ジャパン株式会社招請事業

期 日： 平成31年3月20日（水）

行 程： 長治庵（木之本町杉野）、余呉湖、木之本町大音集落、つづらお荘、西浅井町菅浦集落、針江生水の郷、川島酒造

内 容： ビワイチサイクリングツアーの造成を通して、本県への誘客につなげるため、奥ジャパン株式会社の招請を行った。

##### (エ) 欧州サイクリング動向調査

期 日： 平成30年10月20日（土）～28日（日）

行 程： フェッセン・テガンゼー（ドイツ）、ヴィチェンツァ・パルマノーヴァ・トリエステ（イタリア）

内 容： サイクリングツアーや受入環境等の現地調査およびサイクリング関係者とのワークショップを通じて、意見交換を行った。併せて、ビワイチのPRを行い、欧州におけるビワイチの認知度向上を図った。

(オ) 英語版ビワイチ推進総合ビジョンの作成

内 容： 本県のビワイチ推進にかかる方向性や具体的な取組み、ビワイチサイクリングナビ（アプリ）等のビワイチサイクリングにかかる魅力を紹介する冊子を英語版として作成し、招請事業や欧州サイクリング動向調査等で配布した。

サイズ： A3 二つ折り

印刷部数：2,000部

エ ビワイチウォーキング推進事業

期 日： 平成30年9月8日（土）～9日（日）

発着地： おごと温泉

8日（土）4コース設定（30km、17km、15km、10km）

9日（日）4コース設定（42.195km、28km、10km、7km）

内 容： 滋賀県の地域資源である歴史・自然文化の魅力を全国に情報発信し、おごと温泉および周辺地域の観光振興、県民による地域活性化、健康増進を図る「おごと温泉・びわ湖パノラマウォーク」の開催を補助した。

参加人数： 8日（土） 442名                      9日（日） 354名  
合計 796名



② 四季の滋賀の魅力発信「本物の滋賀」“おもてなし旅”の開催

びわ湖灯り絵巻虹色イルミネーションの開催

滋賀県各地域でクリスマスをテーマにしたイルミネーション企画を実施

期 間：平成30年12月1日（土）～24日（月・祝）

場 所： 大津会場①    びわ湖大津館イングリッシュガーデン  
大津会場②    びわ湖大津プリンスホテル  
草津会場        niwa+ 他 JR草津駅周辺  
甲賀信楽会場   信楽高原鐵道信楽駅  
近江八幡会場   まちや倶楽部（あきんど道商店街）  
東近江会場     近江鐵道八日市駅 他  
彦根会場        四番町スクエア



長浜会場 長浜駅東口、ペデストリアンデッキ、えきまちテラス長浜  
 高島会場 エルブライド寿光苑  
 特別企画 サンタ登場 (会場でクリスマスプレゼントを配布 各会場 400 個)

大津会場①



大津会場②



草津会場



甲賀信楽会場



近江八幡会場



東近江会場



彦根会場



長浜会場



高島会場



### ③ 近江の地酒普及促進事業

JTBと連携し、滋賀県内の32の酒蔵を紹介し、スタンプラリーにも参加できる「近江の地酒版 パ酒ポート」限定5,000部(税込540円)を7月15日(日)に発売した。

PRと販売

ア 観光キャンペーンオープニングイベント

平成30年7月15日(日)～16日(月・祝)

イ ここ滋賀イベント 平成30年7月21日(土)

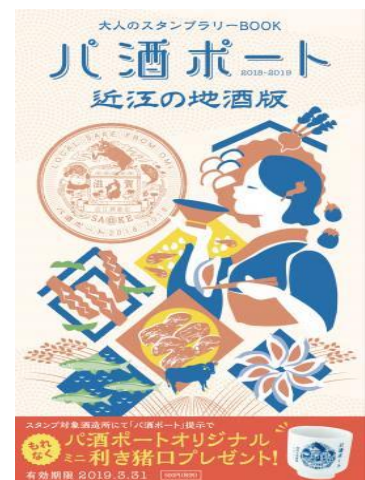
ウ 全国ふるさと県人会 名古屋

平成30年9月8日(土)～9日(日)

エ 「滋賀地酒10,000人に乾杯プロジェクト」

平成30年10月1日(月)

販売実績(最終)3,576冊





#### ④ おいで～な滋賀体感フェアの開催

イナズマロックフェス 2018 会場内で滋賀の魅力  
についてPR等を実施

開催日：平成30年9月22日（土）～24日（月・振）

会場：イナズマロックフェス 2018 会場内（烏丸半島）

内容：「おいで～な滋賀体感フェア」（県内20団体の出展による各種体験）  
「ミニ虹たび号」（キャンペーン期間中に運行している「虹たび号」  
のミニ列車の製作および運行）

## 2 国際観光推進事業

ターゲットとする国・地域を意識しながら、多様なツールを活用した情報発信の強化や、急速に進むFIT化への対応を図り、一層の誘客と県内での周遊促進に取り組んだ。

### (1) 観光ミッション派遣

観光ミッション（商談会やセールスコール等）の際に提供する地場産品等を購入し、円滑な業務の遂行と地場産品等のPRに努めた。

### (2) 特定ターゲットへのプロモーション

#### ① 欧州市場プロモーション

本県の特徴ある自然、歴史、文化など観光資源への関心が高いと期待される欧州市場に対し、日本遺産やゴルフ等をテーマに現地旅行会社との商談やセールスを行うとともに、現地旅行博への出展を実施した。

併せて、ウェブサイトや雑誌等の広告媒体を活用することにより、本県の観光素材の魅力を発信した。

#### ア フランス市場へのプロモーション

フランス語版滋賀県観光情報ウェブサイト開設  
（平成30年6月16日（土））

(ア) Google AdWords を活用したプロモーション  
平成30年6月16日（土）～7月25日（水）

(イ) Lonely Planet Traveller magazine  
（2019年4月号）への広告掲載



#### イ 日本遺産を核とした欧州市場からの誘客事業

(ア) パンフレット「Découvrir le Japon Un Japon méconnu」の作成  
（平成31年1月）

(イ) ZoomJapon 3月号、ZoomJapan 2月号・3月号記事広告掲載

(ウ) 旅行博「Salon Mondial du Tourisme (SMT)」への出展（平成31年3月・パリ）



「FUKUI & SHIGA」ブース



プレゼンテーション

#### ウ ゴルフをテーマとした富裕層への魅力PR

JGTC2018 (IAGTO 第一回日本ゴルフツーリズムコンベンション(三重県開催))への出展およびポストファムを実施した。

##### (ア) 商談会

期 日： 平成 30 年 10 月 2 日 (水)

場 所： 志摩観光ホテル ザ クラシック 真珠の間

##### (イ) ポストファムトリップ

期 日： 平成 30 年 10 月 3 日 (木) ~ 6 日 (土)

被招請者：12 社 14 名 (ゴルフ旅行を取扱う欧州等の旅行会社バイヤー)

#### ① 東南アジア市場へのプロモーション

トッププロモーションのフォローアップとして、成長市場として期待される東南アジア地域で開催される現地旅行博に出展し、誘客強化を図った。

旅行博「Thai International Travel Fair (TITF)」への出展

(平成 31 年 2 月・バンコク)



Asahi Travel Service へのセールス



「滋賀・びわ湖」ブース

#### (3) 情報発信ツールの整備

北陸圏との官民広域連携による沿線地域の PR パンフや、新規市場開拓に向けた仏語・英語版パンフレットを作成し、旅行博等で情報発信を行った。

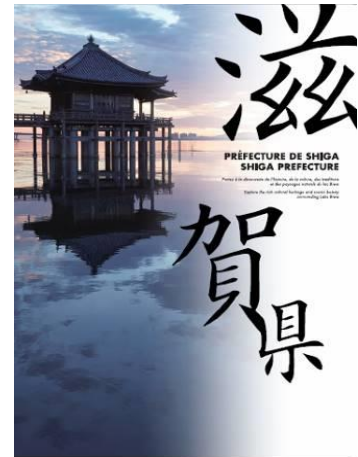
また、訪日観光客向けパンフレット等情報発信ツールの作成や、訪日ウェブサイト

やメールマガジン等での配信情報の充実を通じて、それらを効果的に活用した県内周遊の促進を図った。

#### ① 新規市場開拓に向けたパンフレットの作成

新規開拓市場である欧州向けに、訴求力の高い本県の観光素材を紹介するパンフレット（仏語・英語併記）を作成した。

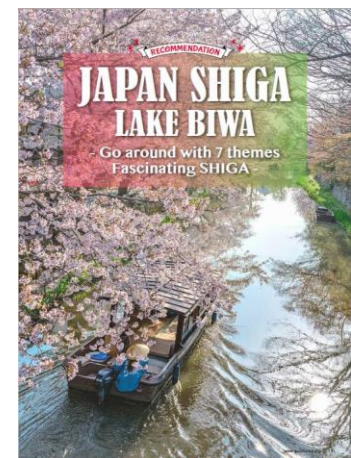
作成部数： 5,000 部  
納品： 平成 31 年 2 月  
主な配架先： SMT 会場、旅行会社、  
JNTO 海外事務所、観光案内所、  
空港等



#### ② 訪日観光客向け英語版パンフレットの作成

FIT 化に対応し、受け入れ環境整備として、県内の観光施設情報や魅力的な体験観光を掲載した着地型パンフレットを英語版で作成した。

作成部数： 20,000 部  
納品： 平成 31 年 2 月  
主な配架先： 海外旅行博、旅行会社、  
JNTO 海外事務所、観光案内所、  
空港等



#### ③ 北陸新幹線沿線地域との官民広域連携による海外誘客事業

北陸新幹線を活用した「新たなゴールデンルート」の認知度向上のため B to C 向け観光情報冊子を改訂したほか、情報サイトと連動し FIT 客へのアプローチを図った。

ア FIT 向け北陸新幹線沿線情報誌（スペイン語、タイ語、インドネシア語）の作成

作成部数： 30,000 部（うち 600 部を当県に納品）

納品： 平成 30 年 8 月

主な配架先： 海外旅行博、旅行会社、JNTO 海外事務所、国内主要ゲートウェイ、沿線主要駅等

イ 旅行情報サイトとの連動事業

北陸新幹線等につながる東京～関西間の沿線地域の魅力を FIT に向けて発信するため、旅行記事および動画を作成し、「Japan-guide.com」のウェブサイトに掲載した。

#### ④ メールマガジン等による情報発信

JNTO や海外旅行会社等へメールマガジンを 5 月～2 月まで 10 回、4 言語（英語、繁体字、簡体字、韓国）に翻訳し、毎月約 1,500 名に配信した。

#### (4) 海外向け情報提供

対象市場等に影響力を持つ、有力メディア、旅行会社・ランドオペレーター、インフルエンサー等を活用し、本県の認知度向上、誘客促進に向けた情報発信の強化を図るとともに、広域連携の枠組等も利用して、効果的に展開した。

##### ① 民間発信力を活用した情報発信の強化

4月10日	台湾・彰化県政府行政視察団（食肉）22名と滋賀食肉公社との交流および施設見学
4月17日	ダイヤモンドプリンセス敦賀港寄港にかかる歓迎事業
6月8日	京都ジャーナルによる大津市内寺院撮影
8月17日	KLM 航空機内 PR 映像取材
8月20日～22日	オードリートラベル招請（ビワイチサイクリング）
10月4日	東南アジア LOP 招請
10月8日	インドネシアライオンズクラブ招請
10月20日～21日	台湾台南市政府代表団県内視察／マキノ町、長浜市、大津市
10月27日	関西伝統工芸品ボランティア協会招請／大津市、甲賀市
10月31日	韓国人ブロガーによるビワイチ体験と周辺観光取材／守山市、近江八幡市、大津市
11月14日～15日	イギリス人シェフ ミッチ・トンクス氏招請／近江八幡市、彦根市
11月17日～18日	フランス HIS 社長夫妻招請／大津市、長浜市
11月21日	欧州（仏・独）旅行会社招請／彦根市、長浜市
11月29日～30日	ZoomJapon 編集長 クロード・ルブラン氏取材／大津市、高島市
12月9日	イタリアテレビ番組 Donnaventura 取材／大津市、甲賀市
12月11日	外務省駐日外交団視察／大津市
12月12日～13日	中央日本総合観光機構主催メディア招請／長浜市
1月23日	中央日本総合観光機構主催豪メディア招請／長浜市
1月24日～25日	USJ および JR 西日本連携事業 中国人インフルエンサー招請／長浜市、彦根市、大津市
2月1日	JNTO 主催タイメディア招請／長浜市、近江八幡市
2月24日～25日	豪カンタス航空県内視察／大津市、守山市、近江八幡市

##### ② 海外向け情報提供

ア 英語版マップや多言語リーフレットの改訂や増刷を行った。

4月 滋賀の旅（繁体字）3,000部 増刷

5月 滋賀の旅（簡体字）3,000部 増刷

8月 滋賀の旅（インドネシア語）3,000部 増刷

11月 滋賀の旅（イタリア語、韓国語、英語、フランス語）各2,000部 増刷

12月 滋賀の旅（タイ語）2,000部 増刷

2月 滋賀の旅（簡体字）2,000部 増刷

イ 多言語ウェブサイトやSNSを活用した情報発信の充実を図った。

5月 滋賀県在住外国人によるSNS情報発信取材（多景島）

6月	〃	(愛荘町で近江上布を作る体験取材)
7月	〃	(高島市で扇子を作り絵付けする体験)
9月	〃	(守山市のカフェを自転車めぐる取材)
11月	〃	(多賀大社、絵馬通り、河内の風穴取材)
12月	〃	(教林寺、百済寺取材)
1月	〃	(長浜海洋堂フィギュアミュージアム、盆梅展取材)
2月	〃	(ローザンベリー多和田、醒ヶ井養鱒場取材)

## (5) 訪日教育旅行誘致の促進

団体誘客につながる、さらには将来、リピーターとして来訪が期待できる訪日教育旅行の誘致に向けて、広域連携の枠組みを活用した取り組みを実施した。

また、県内の県訪日教育旅行や学校交流受入校に対して支援金を交付することにより、訪日教育旅行誘致の促進を図った。

4月16日	マレーシア・ST. JOHNS INSTITUTION 20名と立命館守山中高校との交流
4月17日	台湾・竹崎高級中学校 21名と滋賀短期大学附属高校との交流 (4月16日 愛荘町民泊受入)
4月17日	台湾・蘭雅国民中学校 40名日野町民泊受入
4月19日	中国・広東省幼稚園視察団 23名と比叡山幼稚園との交流
5月22日	台湾・路竹高級中学校 26名と滋賀短期大学附属高校との交流
5月23日	台湾・中侖高級中学校 26名おうみんち受入
5月23日	台湾・木柵高級工業職業学校 19名おうみんち受入
5月25日	台湾・南港高級中学校 36名と国際情報高校との交流(姉妹校提携)
5月30日	台湾・龍山国民中学校 35名と水口東中学校との交流
6月3日	台湾・及人高級中学校 45名雄山荘でのノベルティ提供
6月5日	台湾・永春高級中学校 37名立命館大学見学と愛荘町民泊受入
6月6日	台湾・桃園国民中学校 25名と比叡山中学校との交流
6月8日	台湾・国立新竹高級商業職業学校 37名と八幡商業高校との交流
7月9日	中国・天津市小学生 160名の環境学習船 me g u m i による湖上環境学習の体験
7月16日	台湾・台南市文元小学校 29名と FU JIMI Jr. BAND との音楽交流
8月24日	台湾・台北市日本商業設計実習及文化見学団 21名が成安造形大学の施設見学
9月25日	オーストラリアウィンドルレーバレイ高校 26名と志賀中学校との交流
9月26日	オーストラリアウィンドルレーバレイ高校 26名と大津商業との交流
10月4日～5日	台湾 昇龍道教育旅行訴求事業旅行社招請 2社

10月30日	VJ 台湾訪日教育旅行促進事業 日台教育旅行交流会／東京
11月12日～16日	平成30年度台湾訪日教育旅行誘致プロモーション
12月10日	台湾・大有國民中学校 37名と比叡山中学校との交流
12月11日	台湾・大甲高級中学校 19名と比叡山高校との交流
12月12日	台湾・内壠高級中学校 30名と玉川高校との交流
12月17日	台湾・興華高級中学 47名と滋賀短期大学附属高校との交流
1月17日	台湾・崇文小学校 25名と草津市玉川小学校との交流
1月20日	台湾・文華高級中学校 65名が近江神宮着付体験と近江大橋米プラザにて昼食利用
1月21日～22日	中国・芳草園小学校 88名が2班に分かれ東近江市の民泊を体験
1月22日	中国・天津市公民訪日修学旅行として小学生、中学生合計48名がオーパルオブテックスにて湖上学習を実施
1月23日	中国・南京市銀城小学校 31名が甲賀市の民泊を体験
1月26日	中国・松山湖実験中学校 16名が東近江市の民泊を体験
1月29日	台湾・台中第二高級中学校 68名と立命館守山高校との交流
2月19日	台湾・新莊高級中学校 37名と滋賀短期大学附属高校との交流

#### (6) 宿泊施設向け多言語コールセンター事業

外国人観光客に安心して本県に滞在してもらうため、京都府、京都市、奈良市、大津市と連携し、宿泊施設を対象とした24時間の多言語コールセンター事業へ参画し、受入環境整備の促進を図った。

#### (7) 会員との連携による海外誘客の推進

会員自身による海外や国内でのプロモーション活動に役立てるため、県内観光施設における研修会や商談会・スキルアップセミナーを開催した。

##### ① ランドオペレーターへのプロモーション

期 日： 平成31年2月28日（木）

場 所： TKP 神田ビジネスセンターANNEX

##### ② ホテルコンシェルジュを活用した情報発信

期 日： 平成30年10月10日（水）

場 所： びわ湖テラス・近江八幡市市内にて 21名参加

##### ③ 県内研修会やセミナーの実施

ア 第1回インバウンド部会講演会・意見交換会

期 日： 平成30年11月2日（金）

場 所： アヤハレークサイドホテル

講 師： 株式会社ジャパンインバウンドソリューションズ

代表取締役社長 中村 好明 氏

演 題： おもてなし革命

～シビックプライドとインバウンドが切り拓く滋賀の未来～

イ 第2回インバウンド部会講演会・意見交換会



期 日： 平成 31 年 2 月 4 日（月）  
場 所： びわ湖大津プリンスホテル  
講 師： 株式会社日本旅行 顧問 丸尾 和明 氏  
演 題： 滋賀県におけるインバウンド誘致の現状と課題

#### ④ 海外旅行博参加者への助成

ア 台湾大商談会（平成 30 年 9 月）参加の 3 事業者（3 名）に助成  
イ タイ TITF24（平成 31 年 2 月）参加の 1 事業者（1 名）に助成  
ウ 旅行博「SMT」（平成 31 年 3 月）参加の 1 事業者（1 名）に助成

#### ⑤ ミシガン・湖南省周年記念事業への参画

県商工観光労働部観光交流局と連携を図り、記念事業に参画した。

ア ミシガン州姉妹提携 50 周年記念事業へ参加  
平成 30 年 9 月 3 日（月）～9 日（日）  
イ 湖南省友好提携 35 周年記念事業へ参加  
平成 30 年 11 月 11 日（日）～15 日（金）

### 3 教育旅行誘致事業

#### （1）教育旅行誘致促進事業

##### ① 誘致キャラバン事業

ア 第 1 回キャラバンは首都圏の西東京・埼玉、東東京・千葉、神奈川、茨城・栃木の旅行会社と今回は一部地域で直接中学校にも訪問し、県内の PR などの誘致促進を図るとともに、発地における教育旅行の現状など情報収集を行った。

(ア) 「平成30年度第 1 回首都圏等教育旅行誘致キャラバン結団式」

平成30年 7 月 6 日（金） ※西日本一帯豪雨により中止

(イ) 「平成30年度第 1 回首都圏等教育旅行誘致キャラバン」の実施

期 日： 平成30年 7 月12日（木）～13日（金）

訪問先： 東京、埼玉、千葉、神奈川、茨城、栃木の  
大手旅行会社

および地元旅行会社ならびに学校訪問

参加者： 部会員 17名（1 日参加者含む）、  
B V B 1 名 計18名

イ 東京都公立中学校修学旅行出発式への参加

期 日： 平成30年 5 月 8 日（火） 8 時30分～

場 所： 東京駅

ウ 茨城県笠間市立友部第二中学校訪問ならびに水戸市内旅行会社教育旅行担当者訪問

期 日： 平成30年 5 月 8 日（火）

訪問先： 茨城県笠間市立友部第二中学校

内 容： 平成29年度修学旅行において、滋賀県で連泊されたことへの御礼と生の反応などを聞き取りした。

訪問先： (株)JTB 法人営業水戸支店

(株)東武トップツアーズ水戸支店教育旅行センター

内 容： 旅行会社 2 社についても滋賀県の PR を行い、友部第二中学校のような教育旅行造成に尽力いただけるよう、最近の動向を伺いながら要請を行った。

エ 東京都公立中学校長修学旅行対策委員会と公益財団法人日本修学旅行協会による



## 滋賀県視察

- 期 日： 平成30年6月30日（土）、7月1日（日）  
参加者： 東京都公立中学校長修学旅行対策委員会  
委員長以下5名  
公益財団法人日本修学旅行協会 2名  
BVB 3名  
交流会参加者：視察団7名  
BVB 4名、部会員3名



### 行 程：

(1日目) 東京方面 ～ 京都駅 ～ 京都市内 ～ 大津駅 ～ 比叡山延暦寺  
国宝殿＝根本中堂＝延暦寺会館 ～ BSCウォータースポーツセンター  
～ びわこスカイアドベンチャー ～ 琵琶湖汽船（おごと温泉港～柳ヶ  
崎港）＝びわ湖大津館（夕食） ～ アヤハレークサイドホテル（泊）

(2日目) 石山寺 ～ フレンドシップアドベンチャーズ ～ 陶芸の森 ～ 琵琶  
湖博物館 ～ 近江八幡＝豊郷方面 ～ 米原駅 ～ 東京方面

※往路は京都駅までのぞみ乗車後に来県、復路は米原駅よりひかりで帰途

オ「平成30年度第2回西日本（九州・中国・四国方面）キャラバン」

第2回は九州、中四国地方の旅行会社をそれぞれ訪問し、県内のPRなどの誘致促進を  
図るとともに発地における教育旅行の現状など情報収集を行った。

(ア)「平成30年度第2回教育旅行誘致キャラバン結団式」の実施

- 期 日： 平成30年10月2日（火） 14時30分～  
場 所： コラボしが21 3階 中会議室2  
参加者： 部会員5名、BVB 4名 計9名



(イ)「平成30年度第2回教育旅行誘致キャラバン」の実施

- 期 日： 平成30年10月17日（水）～18日（木）  
訪問先： 福岡・佐賀・長崎、熊本・鹿児島、沖縄、  
山口・広島の手旅行会社および地元旅行会社  
参加者： 部会員6名、非部会員1名、  
BVB 3名 計10名

カ 株式会社JTB関西エリア教育旅行担当者との情報交換会実施

- 期 日： 平成31年2月4日（月） 18時30分～  
場 所： 大阪 創作ダイニングARATA  
参加者： 株式会社JTB 15名、部会員 13名、  
事務局 2名計30名



キ 「平成30年度第3回東海地区キャラバン」

第3回は東海地区の旅行会社をそれぞれ訪問し、県内のPRなど誘致促進を図  
るとともに、発地における教育旅行の現状などの情報収集と、米原駅を利用し県  
内で宿泊を伴う教育旅行造成に対する助成制度の発信を行った。

(ア) 「平成30年度第3回教育旅行誘致キャラバン結団式」の実施

期 日： 平成31年1月29日（火） 13時30分～

場 所： コラボしが21 3階 中会議室2

参加者： 部会員7名、BVB4名 計11名

(イ) 「平成30年度第3回教育旅行誘致キャラバン」の実施

期 日： 平成31年2月13日（水）

訪問先： 愛知県名古屋市、豊橋市、岡崎市、  
静岡県浜松市、岐阜県岐阜市、中津川、  
三重県津市の大手旅行会社

および地元旅行会社

参加者： 部会員11名、BVB2名 計13名

(ウ) 名鉄観光サービス株式会社東海地区教育旅行担当者との情報交換会実施

期 日： 平成31年2月13日（水） 18時00分～

場 所： 名古屋 和縁名古屋駅前店

参加者： 名鉄観光サービス株式会社 9名

部会員12名、BVB3名 計24名

ク 滋賀県内周遊型教育旅行造成支援の利用促進を目的とした旅行会社訪問

期 日： 平成31年3月25日（月）

場 所： 神奈川県横浜市、相模原市

訪問先： (株)JTB横浜支店、(株)近畿日本ツアーリスト横浜教育旅行支店、

(株)日本旅行神奈川教育旅行支店

東武トップツアーズ(株)神奈川教育旅行支店、(株)JTB相模原支店

参加者： BVB2名

## ② 旅行会社現地研修会事業

大手旅行社の教育旅行担当者等を対象に、県内で実際に体験学習プログラムや宿泊施設、観光施設等を見学・体験していただく「滋賀・びわ湖1泊2日現地研修会」を開催した。

ア JTB（東京、神奈川、新潟、千葉、茨城、群馬、埼玉）

期 日： 平成30年7月25日（水）～26日（木） ※26日午後以降は奈良・京都

行 程：

（1日目）～ 京都東IC ～ 琵琶湖グランドホテル ～ びわこ緑水亭  
～ 琵琶湖マリオットホテル ～ 琵琶湖ホテル ～  
アヤハレークサイドホテル（泊）

※夕刻より施設説明会および交流会

施設説明会 18：30～19：15 ミシガン停泊中

交流会（大津港～におの浜港）19：15～21：00 ミシガンディナークルーズ

参加者 部会員15名、BVB5名 計20名

（2日目）アヤハレークサイドホテル ～ 比叡山延暦寺＝根本中堂＝  
延暦寺会館 ～ 京都市内

イ 日本旅行

期 日： 平成30年8月2日（木）～3日（金）

行 程：

（1日目）～ 京都駅 ～ おごと温泉駅 ～ びわこ緑水亭 ～  
琵琶湖グランドホテル（泊）

※夕刻より施設説明会および交流会 琵琶湖グランドホテル

施設説明会（研修会終了後）18：50～約30分

交流会 ～21：00

参加者 部会員11名、BVB5名 計16名



(2日目) 琵琶湖グランドホテル ～ びわ湖バレイ ～  
オーパルオペテックス～ びわ湖鮎家の郷 ～ JR米原駅  
～ 東京方面

#### ウ 近畿日本ツーリスト

期 日： 平成30年8月21日(火)～22日(水) ※21日午前までは奈良  
行 程：

(1日目) ～ 京都駅 ～ 蓬萊駅 ～ BSCウォータースポーツ  
センター ～ びわこ緑水亭 ～ 琵琶湖グランドホテル、  
暖灯館きくの家、びわこ緑水亭(分泊)

※夕刻より施設説明会および交流会 琵琶湖グランドホテル

施設説明会 17:40～18:50

交流会 19:00～21:00

参加者 部会員15名、BVB5名 計20名

(2日目) 分泊3施設 ～ おごと温泉港 ～ 柳ヶ崎港  
～ 近江神宮、近江勸学館 ～ アヤハレークサイドホテル  
～ びわ湖大津プリンスホテル ～ びわこの千松～  
JR石山駅(おごと温泉港～柳ヶ崎港:ランシング乗船)

#### エ 東武トップツアーズ

東武トップツアーズ(株)については、本年は神戸で開催のため滋賀県では開催なし

### ③ 誘致キャンペーン事業(県内周遊型教育旅行支援)

他府県より米原駅を着駅、または発駅あるいは発着駅として利用し、県内宿泊を伴う観光・周遊を実施する教育旅行を企画する事業者に対して、補助金を交付し、県内の周遊・宿泊を促進した。

### ④ 日本修学旅行協会および全国修学旅行研究協会への参加

平成30年度も継続して両協会の賛助会員として入会し、県内教育旅行事業(誘致PR・ブース出展)の情報発信強化および全国の教育旅行に関する情報収集に努め、各会員との連携を図った。

## (2) 情報発信事業

### ① 「第35回全国修学旅行研究大会」修学旅行情報ブース出展

日 時： 平成30年7月24日(火) 13:30～17:00

場 所： 学士会館(東京) 2F 210号室

### ② ホームページ「滋賀・びわ湖観光情報」の法人・学校・エージェント向け教育旅行の一部ページ改修

ホームページ閲覧者や旅行会社が施設のパンフレットを簡単に入手可能とするため、ホームページから各施設のパンフレットをダウンロードできるように改修した。

### ③ 関西エリア学校向けDMの送付

キャラバンを行わない関西エリアにおいて、校外学習や合宿などで県内施設を利用していただくことを目的に、大阪府内ならびに兵庫県内の学校にDMを送付して誘致を図った。

送付先：(大阪)枚方市、交野市、寝屋川市、守口市、高槻市、茨木市  
(兵庫)西宮市、神戸市

## (3) 教育旅行受け入れ実績調査

滋賀県への宿泊を伴う教育旅行(修学旅行・校外学習等)受け入れ実績調査を大手旅行会社仕入センターの協力を得て実施した。(調査実施:平成30年2月)



	延べ人数(人)	対前年	学校数(校)	対前年(校)
平成30年度(2018)	73,818	111.7%	356	▲51

〈調査依頼先〉JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ  
 ※平成15年より平成30年度までの16年間において、過去最高の数値となった。

教育旅行における県内宿泊数の中期計画目標(10万人)に対しては73.8%

## 4 コンベンション誘致事業

### (1) 情報収集・誘致活動

#### ① セミナー・セールス事業

ア 「地方都市コンベンション協議会」に参画し、6地区(新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎)合同セールスや合同セミナーを実施し、首都圏におけるコンベンション情報の収集やPR活動を行った。

#### (ア) 合同セールス・合同セミナー事業

##### ・第1回合同セールス

期 日：平成30年6月26日(火)～6月27日(水)

場 所：東京都内 各学会・協会等事務局

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎

訪問先：東京都内のコンベンション主催者 計72件

##### ・第2回合同セールス

期 日：平成30年10月11日(木)～10月12日(金)

場 所：東京都内 各学会・協会等事務局

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎

訪問先：東京都内のコンベンション主催者 計71件

##### ・第3回合同セールス

期 日：平成31年1月24日(木)～1月25日(金)

場 所：東京都内 各学会・協会等事務局

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎

訪問先：東京都内のコンベンション主催者 計68件

#### (イ) 合同セミナー等

##### ・「日本地球惑星科学連合同大会」合同ブース出展

地方都市コンベンション協議会が合同で「日本地球惑星科学連合同大会」に賛助会員として参画し、会場でのブース出展での資料配布や地酒バーの出展でPRを行うとともに、学会公式ホームページにバナーを掲出し、情報発信を行った。

期 日：平成30年5月22日(火)～23日(水)

場 所：幕張メッセ国際会議場(資料配付)

アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

(地酒コーナー)



参加団体：盛岡・新潟・つくば・松本・岐阜・びわこ・和歌山・高松・長崎  
 ・沖縄

- ・「第1回地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」出展

期 日： 平成30年7月26日（木）

場 所： ホテルグランドアーク半蔵門

参加団体：盛岡・新潟・松本・岐阜・びわこ・和歌山・  
高松・長崎

主催者参加者：54団体、86人



- ・「第2回地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」出展

期 日： 平成30年12月5日（木）

場 所： 東京湾クルーズ シンフォニーモデルナ

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・長崎  
・沖縄

主催者参加者：33団体、53人



- ・「第3回地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」出展

期 日： 平成31年3月5日（火）

場 所： ホテルグランドアーク半蔵門

参加団体：新潟・松本・びわこ・和歌山・高松・  
長崎

主催者参加者：27団体、54人



#### イ 個別セールスの実施

期 日： 平成31年3月6日（水）

場 所： 東京都内 各学会・協会等事務局

訪問先： 東京都内のコンベンション主催者 計9件

### ② JCCB部会事業

全国のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している「日本  
コンgressコンベンションビューロー（JCCB）」に賛助会員として参加し、情  
報収集や情報発信を行い、誘致の推進に役立てた。

- ・「平成30年度JCCB総会」出席

期 日： 平成30年6月25日（月）

場 所： 京王プラザホテル（東京）

### ③ 近畿コンベンション連絡会への参画

近畿地方のコンベンション誘致団体と連携・情報交換を行い、広域的なMICE  
の誘致を図った。

- ・「平成30年度近畿コンベンション連絡会」出席

期 日： 平成31年3月13日（水）

場 所： 旧三井家下鴨別邸（京都市）

### ④ 大手旅行会社等MICE担当者現地研修会

大手旅行会社や運営事業者のMICE担当者を滋賀県に招請し、会議会場や琵琶  
湖をはじめとする自然環境や神社仏閣の文化財を視察する現地研修会を実施し、滋  
賀ならではのMICEを提案しPRを行った。

期 日： 平成30年11月26日（月）

場 所： 県内施設  
出席者： M I C E担当者 10名、部会員 18名、事務局 7名  
内 容： 部会員施設の説明、各施設の現地視察  
行 程： 大津駅集合 ～ 琵琶湖ホテル（説明会）  
～ ミシガン船上（クルーズ・交流会） ～ びわ湖ホール  
～ ピアザ淡海 ～ びわ湖大津プリンスホテル ～  
三井寺（勸学院視察） ～ 比叡山延暦寺（延暦寺会館・大書院  
視察） ～ 京都駅解散

### ⑤ M I C E誘致資料の作成

M I C Eの誘致を図るため、びわこビジターズビューローでの支援内容を記載した資料を作成した。作成した資料をセミナーやセールス等で配布し、誘致の促進を図った。

## （2）開催の支援

### ① 滋賀県コンベンション開催助成金

滋賀県内での国際会議・全国大会の開催を支援するため、コンベンション開催助成金を交付した。

・全国（国内）大会 3件 （合計 1,500 千円）

### ② 観光ガイド・滋賀県観光地図等の無料提供およびキャリーバッグの提供

コンベンション等の参加者に対して観光ガイドや観光地図等のパンフレットやキャリーバッグの提供を行った。

### ③ 主催者に対する情報提供等

コンベンション主催者からの問い合わせに対応し、コンベンション施設やエクスカーション、助成金等についての情報提供を行った。

### ④ 会場における観光展・物産展の展開

物産振興部会と連携し、全国大会の会場において物産販売および観光案内を行った。

#### ア 第 24 回全国女性消防団活性化滋賀大会

日 時： 平成 30 年 11 月 9 日（金）

場 所： ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

参加者数：約 3,500 人

出展内容：県内 8 地域 10 事業者・観光協会による物産販売や観光案内

#### イ 第 68 回全国英語教育研究大会

日 時： 30 年 11 月 16 日（金）

場 所： びわ湖ホール

参加者数：約 700 人

出展内容：県内 2 事業者による物産販売



## Ⅲ 来訪者、居住者双方がともに満足できる「観光交流」推進の体制づくり

### 1 観光による地域活性化への支援

#### (1) 地域活性化支援事業

各市町、観光協会、広域観光振興協議会、実行委員会等より事業提案を受け、地域観光活性化に繋がる観光プログラムやPR・プロモーション事業など、28件（計14,000千円）の内示を行い、うち18件（計10,096千円）に対して交付を決定した。

#### (2) 観光まちづくり推進事業

地域において、市町、観光関連団体、観光事業者、住民など多様な主体が参加・連携し、観光をキーにしたまちづくりを行う仕組みづくりを、専門知識を有するアドバイザーの派遣、ワークショップの開催などにより支援した。

##### ① 観光まちづくりに向けた合意形成、支援体制構築

ア モデル地区の選定、ワークショップの開催

選定市町：栗東市、近江八幡市、竜王町

ワークショップの開催：各市町において各4回開催（4回目は3市町合同実施）

イ 各種研修の実施

(ア) 地域ブランド調査2018についてのセミナー

期 日：平成30年12月18日（火）

場 所：ピアザ淡海大会議室（滋賀県大津市におの浜1-1-20）

内 容：地域ブランド調査2018から見る滋賀県の現状等

参加者：116名

県観光交流局、市町観光担当課、市町観光協会、

びわこビジターズビューロー会員、その他一般参加者

内 容：「地域ブランド調査2018から見る滋賀県の現状について」

講演者：(株)ブランド総合研究所 代表取締役 田中章雄 氏

(イ) RESAS研修会

期 日：平成31年2月19日（火）

場 所：栗東ウイングプラザ研修室E （滋賀県栗東市縷2丁目3-7）

参加者：15名

市町6名、観光協会5名、事業者2名、BVB2名

内 容：RESASを活用した市町の観光ポテンシャルの分析、

操作方法研修とグループワーク

講師：近畿経済産業局地域開発室 西岡調査員

(ウ) 成果報告会の実施

期 日：平成31年3月19日（火）

場 所：草津市立市民交流プラザ大会議室 （滋賀県草津市野路1-15-5）

参加者：20名

モデル地区3市町（栗東市、近江八幡市、竜王町）観光担当課・観光協会、県観光交流局、BVB会員、事業者、観光ボランティアガイド



内 容：3市町事例発表（成果・課題・今後の展望）

委託事業者より3市町データ分析と助言

## ② 観光まちづくり補助金の交付

着地型旅行商品の開発および実施、観光地にふさわしい整備事業・広報事業に対して、補助金の交付を行った。

対象市町：モデル地区3市町

前年度のモデル地区であり、平成30年度も継続しての取り組みを行った野洲市、日野町

## （3）観光統計調査事業

県内の観光地に来訪される観光客へアンケート調査を行い、今後の観光振興施策の効果的な推進を図ることを目的としたパラメータ調査を年4回、県内30ヵ所を実施するとともに、平成29年観光入込客統計調査を集計した。

### ① 観光入込客

平成29年 52,481,000人

（平成28年 50,767,300人）

### ② パラメータ調査地点

八幡堀、ラ コリーナ近江八幡、アグリノ郷 りっとう、陶芸の森（産業展示館・陶芸館）、グリーンパーク思い出の森、滋賀県立びわ湖こどもの国、道の駅藤樹の里あどがわ、ファーマーズマーケットおうみんち、矢橋帰帆島公園、琵琶湖博物館、多賀大社、びわ湖バレイ、「道の駅」びわ湖大橋米プラザ、比叡山延暦寺、近江神宮、石山寺、道の駅妹子の郷、園城寺（三井寺）、黒壁ガラス館、木の本地蔵院、みずどりステーション、塩津海道あぢかまの里、太郎坊宮、あいとうマーガレットステーション、奥永源寺溪流の里、彦根城、道の駅「伊吹の里」、県立近江富士花緑公園、びわ湖鮎家の郷、道の駅「竜王かがみの里」

## IV 各種事業・大会開催への参画・後援等

### 1. 各種事業への参画

#### （1）日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会への参画（日本遺産魅力発信推進事業）

##### ① 日本遺産パンフレットの作成事業

平成29年度に開催した「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の取り組みの成果を活かし、今後も日本遺産を核に継続して旅行者の誘客に繋げることを目的に、各種プログラムやモデルコース等を掲載したパンフレットを作成した。さらに、平成27年度の認定以降、構成地域および構成文化財が追加されたことで日本遺産としてより一層深みが増した本ストーリーを紹介し、旅行者の誘客に繋げた。

完成 平成30年11月

作成部数 20,000部

② 媒体を活用した情報発信事業

日本遺産を活用し県内への誘客に繋げるため、旅行者が旅行先を検討する際に用いる旅行雑誌に情報を掲載することで、日本遺産のPRを実施した。

媒体名 じゃらん関西・中国・四国 10月1日発売号

発行部数 58,000部

発行日 平成30年10月1日

**(2) びわ湖大花火大会実行委員会への参画**

第36回 2018 びわ湖大花火大会

期 日 平成30年8月7日(火)

会 場 大津港一帯

主 催 びわ湖大花火大会実行委員会

来場者数 約35万人

**(3) びわ湖一周ロングライド2019実行委員会への参画**

期 日 平成31年3月10日(日)

主 催 びわ湖一周ロングライド実行委員会

**(4) ビワイチトレイルランニング実行委員会への参画**

実行委員会に参画し、当日は観光PRを実施した。

① 比叡山トレイルラン

開 催 日 平成30年5月12日(土)

② 高島トレイルラン

開 催 日 平成30年6月10日(日)

**(5) 淡海観光ボランティアガイド連絡協議会への参画**

各地域の観光ボランティアガイドの連絡組織の事務局を担った。

総 会 開催日：平成30年6月14日(木) / 近江八幡商工会議所

交流研修会 開催日：平成30年6月26日(火) / 忍の里・プララ  
(甲賀市)

代表者会議 開催日：平成30年12月5日(水) / コラボしが21

**(6) 滋賀経済団体連合会への参画**

経済振興と地域活性化のため、他の経済団体と連携し、滋賀経済団体連合会に参画した。

① ミシガン州姉妹提携50周年記念事業へ参加

平成30年9月3日(月)～9日(日)

訪問先 ニューヨーク・デトロイト

② 湖南省友好提携35周年記念事業へ参加

平成30年11月11日(日)～15日(金)

訪問先 上海・長沙・深圳

## 2 観光物産関連行事への後援等

県域観光物産関連団体等が実施する観光物産振興事業等を後援した。

後援した行事および企画 58 件

# V ビューロー組織活動の活性化、基盤の充実

## 1 中期計画の策定等

県の新たな「観光交流」振興指針「『健康しが』ツーリズムビジョン 2022～観光を懸け橋に、つなぐ滋賀、つづく滋賀～」を踏まえ、ビューローは滋賀県における「観光交流」の振興を担う中核組織として、平成 31 年度から 4 年間にわたる新しい中期計画を策定した。

### ・基本目標

県内の観光・物産に関わる舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、観光地域づくり等の基盤整備から国内外からの誘客に努め、県内での消費拡大・経済活性化を実現する。

### ・基本方針

滋賀らしさを活かして、持続可能な観光をめざす。

地域とともにつくる旅の感動と満足。滋賀ファンを増やし、訪れる人と迎える人の笑顔があふれる健康しが

### ・重点テーマ

- (1) 滋賀らしさを活かした観光素材のブラッシュアップ
- (2) 受入環境の整備による「滋賀のもてなし」
- (3) 情報発信の強化による認知度向上
- (4) 持続可能な観光・物産振興の体制構築

## 2. 組織基盤の強化

ビューローは平成 30 年 3 月に日本版 DMO（地域連携 DMO）に認定され、観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として多様な関係者と協働しながら戦略を策定し、PDCA サイクルを取り入れた事業展開を進めている。組織基盤の強化に向けては、事務局組織の中核となるべきプロパー社員の新規採用を引き続き行い、人材確保とともに育成を図った。

## 3. 観光物産事業功労者等の表彰

観光物産事業の発展、振興に功労のあった個人、団体および優良従業員の表彰を定時総会の場で行った。

### ・観光・物産事業功労者 6 名

岡田 能正、小林 興徳、小河 文人、奥田 工、  
高田 久良、前川 為夫（敬称略）

### ・優良観光・物産団体 5 団体

近江八幡まちや倶楽部、しがらき観光ボランティアガイド協会、

- 四高桜を守り育てる会、古都おおつ観光ボランティアガイドの会、  
野洲市ボランティア観光ガイド協会  
・優良従業員 24名

#### 4. 会員、関係機関等との連携の強化

##### (1) 会員とビューロー、会員相互の連携の強化

###### ① 「会員通信メール」の配信

会員の皆様にビューローが展開する事業を知っていただくため、「会員通信メール」を配信した。

- ・年間 16回配信（臨時2回含む。）

###### ② 地域懇談会の開催

会員の意見を反映してビューローの事業を進めるため、ビューローの役員と事務局スタッフが県内の各地に出向いて地域懇談会を開催し、会員と直接、意見交換をした。

###### ア 第1回 地域懇談会 in 近江八幡

日時 平成30年7月2日（月）

15:00～17:00 地域懇談会 参加者 73人

17:15～19:15 懇親会 参加者 58人

場所 ホテルニューオウミ

内容 ・講演「近江商人の精神を活かしたまちづくり」

講師 田中宏樹氏（一般社団法人近江八幡観光物産協会 事務局長）

・滋賀県観光キャンペーン「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」について

・グループワーク（意見交換）

###### イ 第2回 地域懇談会 in 米原

日時 平成30年11月21日（水）

15:00～17:00 地域懇談会 参加者 52人

17:30～19:30 懇親会 参加者 44人

場所 エクシブ琵琶湖

内容 ・講演「伊吹山から眺めた歴史・文化」

講師 高橋順之氏（米原市教育委員会歴史文化財保護課 主幹）

・グループワーク（意見交換）

###### ウ 第3回 地域懇談会 in 湖南

日時 平成31年2月14日（木）

15:00～17:00 地域懇談会 参加者 86人

17:30～19:30 懇親会 参加者 65人

場所 サンライフ甲西（地域懇談会）

やまりゅう（懇親会）

内容 ・講演「NHKドラマがやってくる」

講師 丘信行氏（日本放送協会大津放送局長）

・グループワーク（意見交換）

###### ③ 講演会の開催

ア 定時総会開催後、ビューロー会員および一般向けに講演会を開催した。



- 日 時 平成 30 年 6 月 7 日 (木) 16:00~17:15  
 場 所 びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海」  
 講 師 一青 妙氏 (エッセイスト、女優、歯科医)  
 テーマ 「おもてなしのピワイチへ  
 ~台湾から日本に広がるサイクルツーリズム~」  
 参加者 167 名 (うち一般参加者 13 名)
- イ 公益社団法人日本観光振興協会関西支部と共催でセミナーを開催した。  
 日 時 平成 31 年 2 月 26 日 (火)  
 場 所 びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海」  
 講 師 トリップアドバイザー株式会社  
 日本DMOセールス・マネージャー 松本 麻記子 氏  
 内 容 ・「観光は物見遊山か?ーびわこ観光振興のために」  
 公益社団法人日本観光振興協会 副理事長 久保田 穰 氏  
 ・「日本版DMOの形成と組織活動について」  
 公益社団法人日本観光振興協会  
 観光地域づくり・人材育成部長 岩本 裕美 氏  
 ・「今日からできる!世界へ届く!!「トリップアドバイザー」の  
 口コミ活用術」  
 参加者 95 名
- ウ 経済・企業活動における様々な人権問題について正しい知識を深めるため、経  
 済団体連合会構成団体へ向けて人権啓発講演会を開催した。  
 日 時 平成 31 年 2 月 27 日 (水) 14:00~15:30  
 場 所 びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海」  
 講 師 グリー株式会社  
 社会貢献チームネットモラルエバンジェリスト 小木曾 健氏  
 テーマ 「正しく怖がるインターネット~事例に学ぶ情報モラル~」  
 参加者 184 名

## (2) 県、市町、観光協会等との連携の強化

県と協力して、各市町、観光協会との情報や意見交換の場として、観光事業説明会を開催した。

- 日 時 平成 30 年 4 月 17 日 (火)  
 場 所 コラボしが 21 3 階 大会議室  
 議 題 ・滋賀県「観光交流」振興指針アクションプラン概要について  
 ・平成 30 年度 県・ビューローの実施事業について  
 ・平成 30 年度 市町・観光協会の実施事業について